

危険

収集車両の火災事故が発生しました。

—有害ごみの分別徹底をお願いします—

6月29日午後1時ころ、燃やさないごみを収集して中間処理施設に向かう塵芥車(パッカー車)の中から煙が出ていることに収集員が気づき、貫井北町にある中間処理場の敷地内で消防による消火活動が行われました。午後4時20分に鎮火が確認され、けが人はありませんでしたが、この火災により**塵芥車1台が使用不可の状況となりました**。発火原因は特定されませんが、おそらく燃やさないごみに混入したリチウムイオン電池等によるものと思われます。リチウムイオン電池が使用されているスマートフォン、タブレット、モバイルバッテリー、電子たばこ、電動工具をはじめとした家電製品は、今回のような収集車両や処理施設等での火災や爆発事故を起こす一番の原因です。収集員のけが、周辺住宅への延焼、処理施設の破損等により最悪の場合、収集停止に及ぶ可能性もあります。**絶対に燃やすごみ、燃やさないごみ、プラスチックごみ等、他のごみの中に混入させず、有害ごみとして出すようお願いいたします。**
 ※小型家電・パソコン等の回収は、リネットジャパンの宅配便回収もご利用ください(詳しくはごみ・リサイクルカレンダーP22をご覧ください。)



有害ごみの日に出してください

ライター 乾電池 スマートフォン スプレー缶 電子たばこ



リデュース

新たに1店舗を食品ロス削減推進協力店に認定



事業者の創意・工夫により、食品ロス(売れ残りや食べ残し、期限切れなど、本来食べることができたにもかかわらず、廃棄されてしまう食品)を削減し、食資源を守る取り組みを行っている飲食店を認定しました。皆さんぜひご利用ください。



残さず美味しく食べきろう!

奈良酒処 やまと

- 所在地 本町6-5-3シャトー小金井
- 電話番号 042-409-0747
- 営業時間 17:00~23:00
- 定休日 日曜・祝日
- お店から一言

食品ロスを減らすため、日中販売している弁当の売れ残りは値段を下げたり、SNSや周囲に声かけをしています。食べ残しが出ないようにメニューをおすすめしたり、残りそうなものがあれば、アレンジしてお通しにするなど、食品ロスをなくすよう努めています。



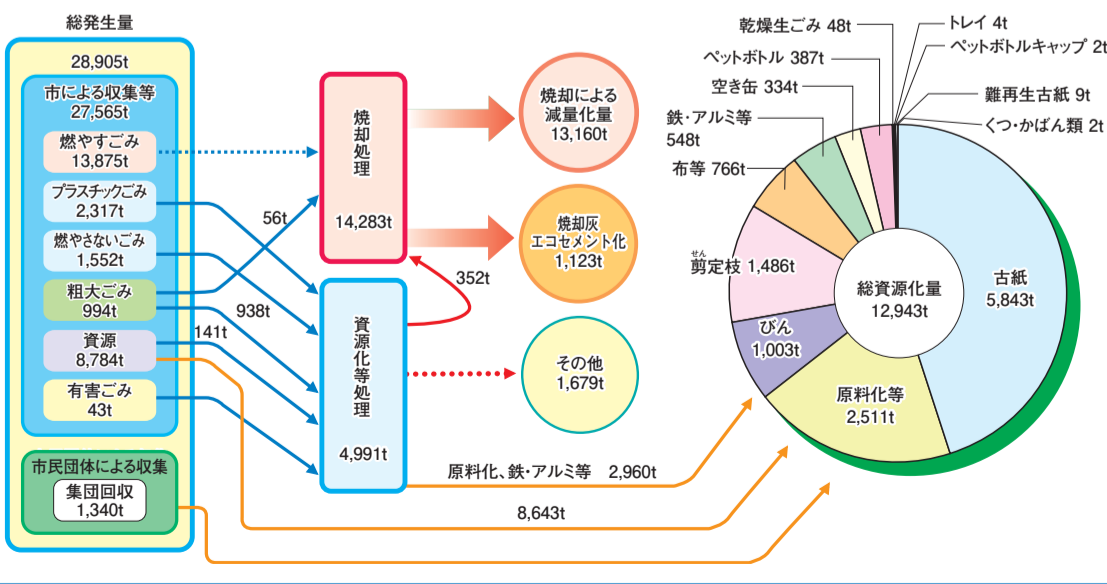
令和3年度 ごみ・資源物処理量



新型コロナウイルス感染拡大による生活様式の変化により、家庭系ごみ排出量が増加した令和2年度と比較すると、令和3年度は家庭系ごみ排出量は減少という結果になりました。(下図)

日ごろより、ごみの減量と資源化にご協力をいただきありがとうございます。引き続き今年度も、ごみ減量の基本となる発生抑制に積極的に取り組み、資源物とごみの分別排出を徹底していただくよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年度 ごみ・資源物の流れ



前年度との比較

主な家庭系ごみ排出量

	令和3年度	令和2年度	増減率
燃やすごみ	12,304t	12,408t	-0.8%
プラスチックごみ	2,317t	2,375t	-2.4%
燃やさないごみ	1,552t	1,636t	-5.1%
粗大ごみ	994t	1,084t	-8.3%
有害ごみ	43t	46t	-6.5%
合計	17,210t	17,549t	-1.9%

市民1人1日当たりの家庭系ごみ排出量

令和3年度	令和2年度
378g	390g

総資源化率

令和3年度	令和2年度
44.8%	46.0%

小金井市野川クリーンセンターが稼働します

市では、不燃・粗大ごみ、資源物の処理について、施設の老朽化等を考慮し、循環型社会の形成に資する施設の再配置を進め、適正処理の維持を図るため、清掃関連施設整備基本計画を策定し、計画に基づいて中間処理場（貫井北町）と二枚橋焼却場跡地（東町）を建設予定地として事業を進めてきました。

このたび、二枚橋焼却場跡地に整備する不燃・粗大ごみ積替え・保管施設の工事がおおむね終了し、7月29日に竣工、8月1日から本格稼働の予定となりましたので、施設の概要をお知らせします。

なお、施設の名称については「小金井市野川クリーンセンター」に決定しました。

施設の特徴

●環境対策

保管および積み替え作業は原則建屋内で行い、室内空気に含まれる粉じんおよび臭気を適切に処理しています。

●3R推進のための啓発拠点

本施設は3R（リデュース、リユース、リサイクル）に関する情報や環境学習に係る研修・体験ができます。また、修理した家具等（リユース品）を展示するコーナーがあります。

●災害など非常時の機能

東京都災害廃棄物処理計画及び小金井市災害廃棄物処理計画に基づき、がれきの仮置場を敷地内に確保しています。平時にはバスケットコートとして使用できます。



施設配置図

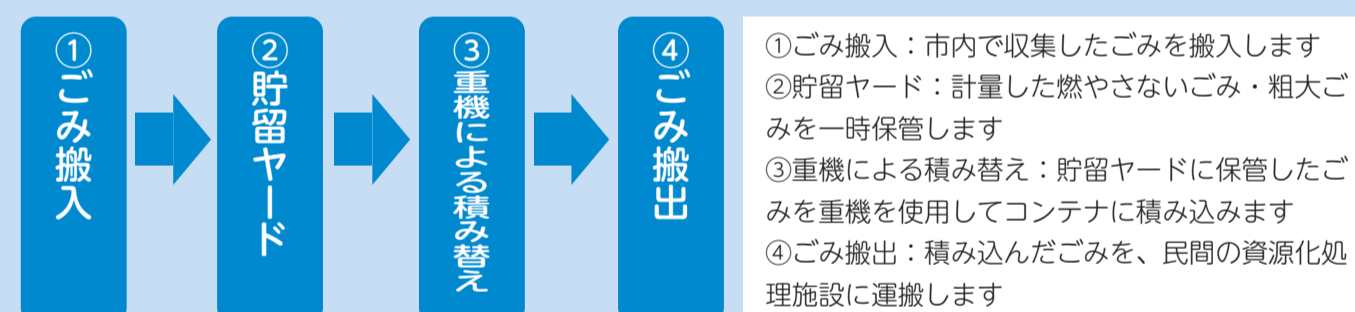


施設の概要

施設名称 小金井市野川
クリーンセンター
所在地 東町一丁目7番19号
敷地面積 5,080.27㎡
延床面積 1,672.32㎡
階数 地上2階建て
高さ 9.98m
構造 鉄骨造 直接基礎



積み替え・保管の流れ



主要設備



- ①市内で収集されたごみを搬入する場所です
- ②搬入車および搬出車の計量を行います
- ③搬入されたごみを貯留（保管）する場所です
- ④施設内の各機器をモニターで監視することで、安全で安定した運転を行います
- ⑤プラットホームの空气中に漂う粉じんはバグフィルタで捕集して除去し、臭気は脱臭装置に吸着させて除去します
- ⑥くるカメファクトリー・研修室・視聴覚室

リユース事業について

センター内へ搬入される粗大ごみの中から再利用可能なものを選別・修繕し、市内にリユース品を循環させる事業について、今秋を目途に試行実施する予定です。

市では、市内のリユース活動を促進し、市民サービスの向上および環境負荷の少ない循環型社会の形成に寄与することを目的として、昨年、株式会社ジモティーと連携協定を締結しており、同社が提供する地域情報サイト「ジモティー」をもっと有効に活用し、リユース品の市内循環事業で活用する方向で検討を進めています。

ウェブサイト (<https://jmy.jp/s>)、スマートフォンアプリのどちらでも利用可能です。

※ジモティーは個人の商品も購入可能ですが、個人間での取引となりますのでトラブルに遭わないよう、細心の注意を払ってご利用ください



⑥くるカメファクトリーおよび研修室について

くるカメファクトリー「リサイクル工房体験室」および研修室がオープンします。くるカメファクトリーは、家庭から排出される粗大ごみの廃材等を利用したリサイクル教室の実施を予定しています。

また、研修室では施設見学時での使用のほか、環境問題への取り組みやごみの発生抑制を最優先とした3Rの重要性を学ぶための講演会・勉強会等を実施する予定です。

※リユース事業や施設を利用したイベント等については、詳細が決まり次第、市報、市ホームページ、ごみ分別アプリ等でお知らせします
☎ごみ対策課減量推進係 ☎042-387-9854

資源物処理施設整備事業を進めています

中間処理場に整備を進めている資源物処理施設について、8月に工事着手を予定しています。工事の概要および工程は下記のとおりで、令和7年3月の竣工をめざしています。

当該施設は、市内で収集したプラスチックごみ、ペットボトル、空き缶、びん、金属、その他（有害ごみ、スプレー缶、生ごみ乾燥物）を選別、圧縮、梱包を行い、資源化する施設です。

進捗状況については、今後も市報および市ホームページ等でお知らせします。



工事概要

計画場所 貫井北町一丁目8番25号
主な用途 ごみ処理施設
敷地面積 5,446.32㎡
延床面積 7,090.22㎡
階数 地上4階建て
高さ 24.50m
構造 鉄骨造 杭基礎

小金井市清掃関連施設整備工事（資源物処理施設）工程表

年・月	令和4年				令和5年				令和6年				令和7年							
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
準備工事	→																			
解体工事					→															
実施設計					→															
建築工事									→											
プラント工事													→							
外構工事																	→			
試運転・性能試験																	→			

※行政指導等により面積・高さ等が変更になる場合があります



令和5年度 ごみ・リサイクルカレンダー表紙絵を募集

各家庭に配布するごみ・リサイクルカレンダーの表紙絵を描いてみませんか。

ごみに関することなら何でも結構です。

■例ごみになるものはもらわない・買わない
取り組みの推進、食品ロスの削減の推進、ごみ収集車、リサイクル、処理施設、地球環境など

■応募資格市内在住・在学の小学校4～6年生

■作品▷未発表の作品に限ります▷B4判の画用紙に横長に描いてください▷クレヨン・絵の具など材料は問いません

■入賞入賞作品は令和5年度ごみ・リサイ

クルカレンダーに掲載します（応募者全員に参加賞を差し上げます）

■発表入賞者本人に連絡するとともに、市報に掲載します

■応募方法9月1日～14日に、作品（1人1作品）の裏に住

所・氏名（ふりが

な）・電話番号・

学校名・学年組を

明記し、直接、ご

み対策課（市役所

第二庁舎4階）または各市立小学校へ

■お問い合わせ ☎042-387-9835



昨年度の入賞(表紙絵)作品
(佐藤花純さん)

令和5年度 ごみ・リサイクルカレンダー 広告主を募集中

令和5年度ごみ・リサイクルカレンダーに掲載する広告を募集しています。

市内の全戸・全事業所に配布している有力な広告媒体ですので、ぜひ、ご活用ください。

■規格(縦×横) 2.5cm×12cm

■広告掲載料50,000円

■刷色全色

■募集案内配布ごみ対策課、市ホームページ

■申 8月31日までに、直接、申込書に必要事項を明記し、必要書類を添えて、ごみ対策課清掃係（市役所第二庁舎4階 ☎042-387-9835）へ



くつ・かばん類拠点回収および食品リサイクル堆肥の 配布場所・回数が変わります



中間処理場の解体工事に伴い、8月からくつ・かばん類拠点回収および食品リサイクル堆肥配布の実施場所と配布回数を変更します。また、7月29日（金）の食品リサイクル堆肥の配布は中止いたします。

くつ・かばん類拠点回収

■時 8月9日（火）から毎月第2火曜日午後3時～4時

※くつ・かばん類拠点回収では食品リサイクル堆肥の配布は行いません

食品リサイクル堆肥（10kg袋・5kg袋）の配布

■時 8月5日（金）から毎月第1・第3金曜日午後3時～4時

※来場者本人分のみ、1人20kgまで（5kg袋は2袋まで）

共通

■所 本庁舎前

■対 市内在住の方

※自動車による周辺道路への駐停車はご遠慮ください

※市役所の駐車場に限りがあるため、なるべく自転車や徒歩でお越しください

案内図



夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施します

下記の小中学校で、学校に設置している生ごみ処理機を利用した生ごみ投入リサイクル事業を実施します。家庭から出る生ごみを投入することができます。生ごみ処理機に生ごみを投入し処理することで、家庭から出る燃やすごみ削減につながります。ここで投入された生ごみは、野菜や果樹を作るための食品リサイクル堆肥としてリサイクルされます。

また、本事業とあわせて食用廃油や、くつ・かばん類の回収を実施する

学校もあります。多くの方のご参加・ご利用をお待ちしております。

【生ごみの持参について】

生ごみは、水切りをしてから持参するようご協力をお願いします。水切りをすることで、電動生ごみ処理機の運転時間が短くなり節電にもつながります。

学校名	実施期間	実施曜日	時間	食用廃油	くつ・かばん類	
第四小学校	7/23～8/8	月～土	午前8時30分～9時30分	—	8/8	
南中学校	7/25～8/5	月～金	午前9時～10時	—	—	
第一小学校	7/23～8/27	土		○	7/23	
前原小学校				—	—	
緑小学校				○	8/27	
南小学校				○	—	
第三小学校				午前9時15分～10時	—	8/6
第一中学校				午前10時～11時	○	8/27
第二中学校	7/23～8/20	—		午前9時～10時	○	8/20

子ども向け スタンプラリーを実施します

事業の一環として、市ごみ減量キャラクター「くるくるカメくん」のスタンプラリーを行います。実施校に生ごみを持って行くと、1回ごとにくるくるカメくんのスタンプを押します。スタンプカードは会場にてお渡しします。

粗品も用意しているので、ぜひご参加ください！

